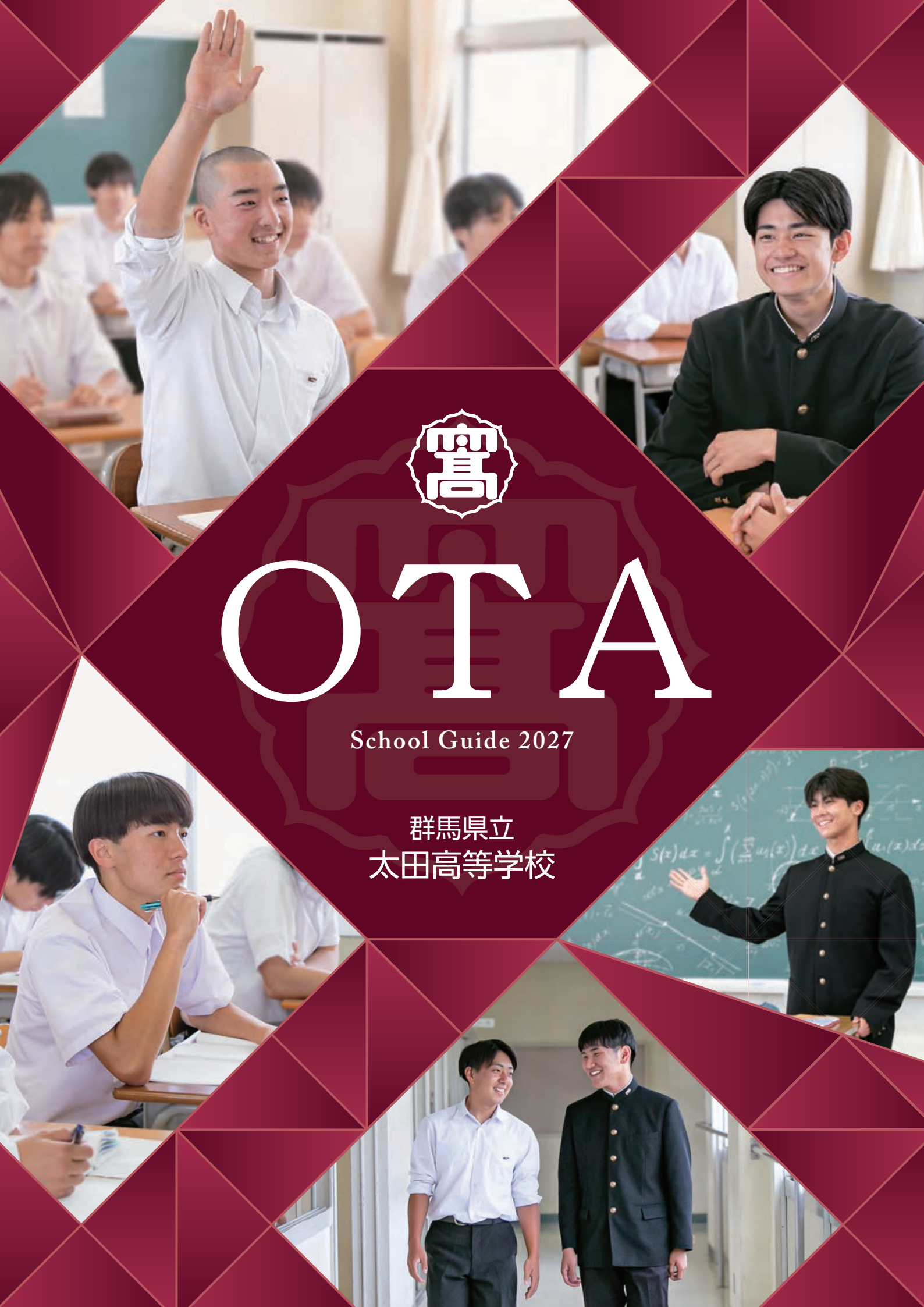




OTA

School Guide 2027

群馬県立
太田高等学校



夢は大きく 志は高く

21世紀の担い手として社会をリードする
優れた人材の育成を目指しています。

「夢は大きく、志は高く」

太田高校の生徒たちは、日々、この言葉を合い言葉に、高い理想を掲げ、日々の学習はもちろん、部活動や学校行事に全力で打ち込んでいます。太田高校での学びを通して、自らの可能性を大きく広げ、21世紀の社会を担い、リードする人材となることを目指しています。

本校には、多彩な個性を持つ仲間たちが集い、互いに刺激しながら成長できる環境があります。私たち教職員も、生徒一人ひとりの可能性を信じ、その夢の実現を全力でサポートします。学習面では、基礎力の定着から応用力の育成まで、一人ひとりの目標に応じたきめ細かな指導を行い、難関大学をはじめとする希望進路の実現を後押ししています。また、「文武両道」の精神のもと、多くの部活動が活発に活動しており、本年も県高校総体やインターハイ予選におけるアーチェリー部の優勝やテニス部・卓球部の準優勝、バレーボール部の3位入賞など、目覚ましい活躍をしています。

そして、太田高校の一番の魅力は、生徒が「主役」となって学校を創り上げていることです。6月に開催した「太高祭」をはじめ、球技大会などの学校行事は、企画から運営まで完全に生徒主体で進められ、学校全体が熱気と活気に満ち溢れます。この経験は、リーダーシップや協調性を育む、またとない機会となるでしょう。

中学3年生の皆さんが入学する令和9年度、本校は創立130周年を迎えます。130年の歴史を通じて培ってきた本校の伝統は、決して年月の長さや過去の記録だけを意味するものではありません。仲間と共に考え、励まし合い、困難を共に乗り越えていく——この精神こそが「太高」の伝統です。仲間と切磋琢磨し、互いを高め合う経験は、皆さんの人生において、かけがえのない財産となるはずです。

夢は大きく、志は高く持ち、挑戦しようとする皆さんの入学を心からお待ちしております。

群馬県立太田高等学校 第37代校長 渡辺 昭彦

■卒業生数 令和8年3月 第81回生卒業

旧中学校卒/4,758名 全日制高校卒/23,754名 定時制高校卒/3,133名 木崎分校卒237名 大泉分校卒853名 計/32,735名

表紙写真

井上 達門（桐生市立境野中学校卒）・諸田 到居（伊勢崎市立宮郷中学校卒）・中里 勇仁（太田市立城東中学校卒）・井川 達平（桐生市立相生中学校卒）・飯島 弥洋（太田市立敷塚本町中学校卒）・村田 佑友（大泉町立南中学校卒）



■本校の歴史■

- ・明治30年 4月1日
群馬県尋常中学校新田分校と称し、創立
- ・明治30年 4月11日
太田町長念寺仮校舎にて、開校式を挙行
定員：100名（1学年2学級）
- ・明治31年 4月5日
校舎新築落成、現在地に移転
- ・明治33年 4月1日
群馬県太田中学校と改称し、独立
- ・明治34年 6月21日
群馬県立太田中学校と改称
- ・昭和23年 4月1日
群馬県立太田高等学校と改称
- ・平成9年10月18日
創立100周年記念式典挙行
- ・平成25年 3月
アメリカNASA研修開始
- ・平成29年11月2日
創立120周年記念式典挙行



創立の頃の校舎



昭和42年当時の校舎



現在の校舎

グランドデザイン



←詳細はこちら

「文武両道」・「質実剛健」の校風の振興を図り、21世紀の担い手としての、知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指す。

進路目標を達成するための知識・技能

基礎的な
知識・技能

プレゼンテー
ション能力

自らの疑問や考えを、論理的に分かりやすく
伝える能力

自己の学習や活動を分析し、改
善策を想定し、実行できる力

メタ認知能力

～太高生に身につけて欲しい
6つの資質・能力～
グラデュエーション・ポリシー

コオペレー
ション能力

お互いを尊重し、力を合わせて
協働的に取り組む力

失敗を恐れず挑戦し、成功体験と失敗体験
の両方を通して自分を成長させる力

失敗力

探究力

自ら課題を設定し、主体的に解決しようとす
る力

〈太高生に身につけてほしい資質・能力〉

太高の年間行事！

学べる事は勉強だけじゃない。

◆煌斌祭



◆入学式



◆新入生オリエンテーション



◆球技大会



4

- ◆入学式
- ◆開校記念式典
- ◆第1回学力テスト
- ◆新入生オリエンテーション
- ◆グローバル教育報告会(1・2年)
- ◆高校総体壮行会
- ◆二者面談

5

- ◆春季課外授業開始(3年)
- ◆生徒会役員選挙
- ◆探究活動講演会(1年)



6

- ◆太高祭・煌斌祭(隔年)
- ◆生徒総会
- ◆探究活動セミナー(1年)



7

- ◆三者面談
- ◆前期課外授業
- ◆中期課外授業(3年)
- ◆東北大キャンパスツアー
- ◆オープンキャンパス参加

8

- ◆フィールドワーク
- ◆学習合宿(3年)
- ◆後期課外授業



9

- ◆第2回学力テスト
- ◆オープンキャンパス報告会(1年)
- ◆大学出願説明会
- ◆秋季課外授業開始
- ◆球技大会
- ◆学校公開

◆高校総体壮行会



◆太高祭



◆学習合宿



◆高校総体 / 応援団委員会、生徒による応援



◆探究活動講演会



◆学校公開



◆企業研究所訪問研修



◆修学旅行



◆大学訪問



◆大学入試激励会



◆卒業式



10

- ◆個人探究中間発表会
- ◆企業研究所訪問研修
- ◆進路講演会
- ◆(NASA 研修に向けた)筑波研修



11

- ◆文理選択確定(1年)
- ◆修学旅行(2年)



12

- ◆三者面談(3年)
- ◆二者面談(1・2年)
- ◆冬季課外授業



1

- ◆共通テストトライアル(3年)
- ◆大学入試激励会
- ◆大学入学共通テスト
- ◆共通テストチャレンジ(1・2年)
- ◆二者面談(3年)
- ◆JICA 出前授業(1年)

2

- ◆志望校別学習指導(3年)
- ◆国公立大学
前期日程個別試験
- ◆アメリカ NASA 研修



3

- ◆卒業式
- ◆国公立大学
中・後期日程個別試験
- ◆卒業生による進路座談会



◆2年生フィールドワーク



◆太高 × 太女探究合同発表会



◆アメリカ NASA 研修



生徒の声！

在校生から経験を活かしたメッセージ。



生徒会長 三ツ村大和
(邑楽町立邑楽南中学校出身)



応援団長 山本 綴
(太田市立西中学校出身)

「個」をさらけ出し、「多様」と繋がる ——太田高校が最高の環境である理由

太田高校は男子校なので、男子だけだからこそできることがあります。ありのままの自分をさらけ出し、自然体で過ごすことができるということです。また男子ばかりなので、気の合う仲間もたくさんできます。そんな最高の仲間たちと日々切磋琢磨し、自分を高めることができる素晴らしい環境なのです。

太高の主な学校行事は、煌斌祭と太高祭が一年おきに交互にあり、球技大会は毎年あります。球技大会はクラス対抗で、とても盛り上がります。また、部活に入っている生徒も多く、運動部、文化部ともに熱心に活動しています。関東大会、全国大会に出場する生徒やジャンプロープで世界大会に出場する生徒もいます。

また、探究の時間には近隣の太田女子高校の生徒との合同発表会があるなど、他校と交流する機会もあります。そのかいあって、男子校という場にその身を置きながらも女子高生を始めとする様々な人との関わりを持つことができます。

進学校ということもあり、授業が進むペースは中学校よりも速く課題も多いですが、しっかりと計画を立てて毎日少しずつ進めれば、自然と実力がついてきます。

このように魅力溢れる太田高校であなたも青春を謳歌しませんか。

太田高校で、まだ見ぬ自分に出会う。

太田高校が男子校であることの強みは多岐にわたります。ここは、高校生活を自らの成長へとつなげようとする人にとって、これ以上ない最高の環境です。勉強はもちろん、伝統ある行事や日々の部活動、そして「人間としての強さ」を、高い志を持つ仲間たちと互いに切磋琢磨しながら徹底的に磨き合うことができます。

異性の目を一切気にすることなく、誰もが飾らずにありのままの自分で過ごせる環境だからこそ、周囲の目を恐れずにあらゆる物事へ全力で挑戦できます。たとえ失敗をしたとしても、それを笑い飛ばし、次の糧へと励まし合える温かい絆が、ここにはあるのです。

私自身も、この太田高校で過ごした3年間で劇的な変化を実感しました。元々は人前に立って話すことに苦手意識を持っていましたが、「応援団」への入団をきっかけに、弱気で内向的だった自分を大きく変えることができました。今では、全校生徒の前に立ち、堂々とリーダーとして指揮を執るほどの揺るぎない自信と度胸を身につけています。仲間と共に限界を超え、お互いを高め合える日々は、何物にも代えがたい一生の財産です。

あなたも、この太田高校という最高の環境で「一生モノの仲間」を見つけ、仲間とともに熱く高め合う青春を送りませんか。次は、あなたが新しい自分に出会う番です。



太高祭実行委員長 後藤 陸斗
(太田市立東中学校出身)



大澤 健人
(太田市立休泊中学校出身)

更なる飛躍の太高祭

第36回太高祭は僕にとって感謝の絶えないものだった。僕は周りから「口先ばかりだ」と言われることがよくあったし、僕自身その自覚があった。しかし、今回の太高祭では太高祭執行部のみんなと共に僕の「口先ばかり」の多くのことを実現することができた。前夜祭の開催、キッチンカーの台数を前回の三倍にする、イートインスペースを設ける、スタンプラリーを行うなど、大きく飛躍し、よりよいものにできたと思う。新しい挑戦ゆえに当日は臨時対応を迫られる場面も多かったが、執行部のメンバーと無事対処することができた。これらのことを実現できたのは今回の執行部のメンバーがいてこそのものであった。

僕には「実行委員長」を完璧にこなし、文化祭を成功へ導けるほどの実力はない。しかし、太田高校のみんなと一緒に成功を収められた。「自分はどううまくできないから」と嘆く必要は一切ない。太田高校とその生徒ならきっと助けてくれる。執行部で打ち上げをしたときは感謝が溢れ、涙が流れかけた。本当に、本当に感謝してもしつくせない。後輩たちも気負う必要はない。絶対に更なる飛躍を遂げた太高祭を、この太田高校ならできるはずだ。心から応援している！

NASA研修について

自分の世界観や価値観が180度変わるような経験をしました。

ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学、ケネディスペースセンターなどの世界最高峰の教育、研究環境、技術力をもったところを訪れることができます。高校生という多感な時期に、一生に一度あるかないかという素晴らしい経験をするのができ、改めて「太田高校に入学して良かった」と思いました。

中3の夏、太田高校の入学説明会に参加した時に、NASA研修に参加した先輩の話を聞きました。「世界最高峰機関で世界の広さを学び、異文化にふれる経験」を話す姿がとても輝いて見え、心に深く刺さりました。

実際に参加してみて、ハーバード大学やMITの学生、NASAでのボーイング社の方や植物学者との交流で、世界最先端の研究内容の一端に触れ、大きな刺激を受けました。また、英語を使って説明を聞いたり自分の気持ちを伝えたりと、自分の英語力を試すこともでき自信になりました。

私たちの時代は常に変化しています。変化の中心であるアメリカに行き世界の広さを知るとは、高校生活だけでなくこれからの人生に大きな影響をもたらすと確信しています。ぜひこのNASA研修を利用し、自らの知見と価値観を広げてみてください。

太高生の活躍！

目指すは全国！まずは一勝！



県立太田高校の部活動

加入率は約 **85%**



放課後の校庭や体育館は熱気にあふれ、その活動の成果は各種公式試合において着実に現れています。

また、文化部や委員会も積極的に活動しており、特色ある発表を行っています。



徳永 太樹 (館林市立第三中学校出身)

ラグビー部

1907年創部。伝統のラグビー部で熱い高校生活を送りましょう。



長谷川 蒼 (桐生市立清流中学校出身)

サッカー部

サッカー部と一緒に充実した学校生活を送りましょう！



倉林 慧 (白鷲大学足利中学校出身)

テニス部

「二兎を追わなければ二兎は得られない」をモットーにテニスに勉強に主体的に打ち込めます。



田邊 陽大 (太田市立北の杜学園出身)

ソフトテニス部

それぞれの目標に向かって、日々充実した練習を行っています。私たちと一緒に、ソフトテニスを全力で楽しみませんか？



藤島 寛右 (みどり市立笠懸南中学校出身)

硬式野球部

「THE主体性野球」を実践し、「全力の声・全力の動き」でプレー。甲子園初出場を本気で目指しています。



猪熊 優羽 (太田市立東中学校出身)

陸上競技部

3年生3名、2年生2名、1年生12名で活動しています。活動場所は太田市運動公園陸上競技場と学校です。新入生のみなさん、私たちと一緒に青春を駆け抜けましょう！



渡部城太郎 (館林市立第一中学校出身)

吹奏楽委員会

ぼくたちは2年生13名、1年生10人で活動！学校行事や演奏会で大活躍なのです！初心者、経験者大歓迎！



川岸美槻人 (足利市立西中学校出身)

応援団委員会

応援団に入って太高一熱い男になりますか？「応援される側」から、「応援する側」に。入団待ってます！



井上 友貴 (太田市立南中学校出身)

広報委員会

「太高新聞」の作成と各種行事の写真撮影を通じて、学校の広報活動をしています。



村上 健真 (みどり市立笠懸南中学校出身)

天体気象部

我々と夜の天体観測をしよう。



須永 雄太 (千代田町立千代田中学校出身)

文芸部

散文(小説)、詩、短歌、俳句を作って部員同士で批評し合い、部誌を出版しています。



植原 健介 (館林市立第一中学校出身)

化学部

生徒が主体となってテーマを考え、群馬県理科研究発表会に向けて実験を行っています。



小沼 旺汰 (大泉町立北中学校出身)

JRC部

青少年赤十字の県の行事を中心に、多くの高校と交流しながらボランティアの学習や活動を行っています。



芝田 琉透 (太田市立西中学校出身)

将棋・囲碁部

将棋・囲碁を通して、集中力と考える力を楽しく磨いています。初心者から経験者まで大歓迎。



多賀谷仁士 (伊勢崎市立第四中学校出身)

英語ディベート部

「雷神カップ」(群馬県高校生英語ディベート大会)での上位入賞を目指して活動しています。

令和8年度 各部活動活躍一覧(抄)

群馬県高校総体男子総合第6位 昨年度第7位

県高校総体等(主な成績) ※ベスト8以上

●ラグビー		第5位	●水泳	男子総合	第6位
●テニス	団体	第2位（関東大会出場）		200m 個人メドレー	第2位 佐藤陽大（関東大会出場）
	ダブルス	ベスト8 石井・戸田		400m 個人メドレー	第2位 佐藤陽大（関東大会出場）
●ソフトテニス	団体	第5位		100m バタフライ	第8位 新島隆之助（関東大会出場）
●バレーボール		第3位（関東大会出場）		200m バタフライ	第5位 新島隆之助（関東大会出場）
●卓球	団体	第3位（関東大会出場）		4×100mリレー	第4位（関東大会出場）
●山岳	団体	第6位			（本荘・中村・新島・佐藤）
●アーチェリー	団体	優 勝（関東大会出場）		4×200mリレー	第4位
	個人	優 勝 五味幸希（関東大会出場）			（本荘・中村・新島・佐藤）
	個人	第3位 関根 慶（関東大会出場）		4×100mメドレーリレー	第6位（関東大会出場）
	個人	第5位 吉澤由悟（関東大会出場）			（本荘・佐藤・新島・中村）
	個人	第6位 日向野健（関東大会出場）	●陸上競技	男子 400m	第6位 碓氷晴大（関東大会出場）
●ハンドボール		第5位			



五十嵐陽人 (太田市立宝泉中学校出身)

軟式野球部

ぜひ見学に来てください。一緒に楽しく野球をやりましょう!



橋本 恭一 (太田市立旭中学校出身)

バスケットボール部

一緒に、充実した高校生活を送りましょう!



若林 輝真 (太田市立藤塚本町中学校出身)

バレーボール部

#経験者・初心者歓迎#一致団結#文武両道#部員が仲良し#しかも強い#オフも確保#楽しく成長#やりがい



野口 凌平 (太田市立城西中学校出身)

卓球部

関東大会出場を目指して全力で活動中です。勉強と両立しつつ、本気で卓球をやりたい人はぜひ来てください!



後藤 優雅 (太田市立藤塚本町中学校出身)

山岳部

自然相手の山岳部は他人と競うものではありません。山頂に立った全員が勝者です。私たちに楽しく冒険の旅に出ましょう。



中村 健太 (みどり市立大間々中学校出身)

水泳部

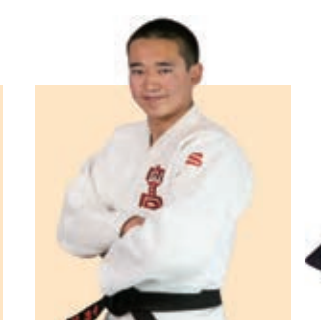
所属のスクールや公営プールで自己ベスト更新を目指して頑張っています。



鈴木 祐翔 (太田市立北の杜学園出身)

バドミントン部

限られた時間の中で、密度の濃い練習を行い、技術の向上、上位入賞を目指し文武両道を実践しています。



中野 海音 (伊勢崎市立第三中学校出身)

柔道部

もし君が今、『青春』を求めているのなら...来たれ、武道館2階・柔道場へ! 君の探しものはここにある!



大谷 淳仁 (太田市立南中学校出身)

剣道部

文武両道を目指し、メリハリをつけて活動しています。初心者も大歓迎です。部員一同お待ちしております。



青木 凜恒 (太田市立林治中学校出身)

弓道部

3年生19人、2年生13人、1年生13人の計45人で活動しています。練習場所は、太田市弓道場(学校外)です。



関根 慶 (太田市立木崎中学校出身)

アーチェリー部

現部員は全員が高校から競技を始めています。上位大会に出場し活躍することも可能です。弓も格好いいですよ。



井上 章 (太田市立木崎中学校出身)

空手道部

経験の有無を問いません。部員一同、武道場の2階でお待ちしております!



金田 唯希 (太田市立宝泉中学校出身)

ハンドボール部

部員全員が初心者から始め、勉強と両立させながら活動してきました。新しいことに挑戦してみたい人にぜひ!



吉田浩太郎 (白鷺大学足利中学校出身)

クイズ研究部

仲間と共にクイズで切磋琢磨してみませんか? 未だ見ぬ知識が君を待っている!!



主な大学の合格状況！

努力は嘘をつかない。

令和8年度

現役大学合格率

88.2%

現役国公立大学
合格者数

130名

現役私立大学
合格者数

延べ576名



() 内は現役合格数

大 学 名	令和8年度		令和7年度		令和6年度	
北 海 道 大	3	(2)	2	(1)	1	(1)
東 北 大	17	(14)	14	(10)	13	(13)
筑 波 大	3	(3)	3	(3)	8	(7)
群 馬 大	27	(26)	25	(24)	24	(23)
埼 玉 大	14	(14)	7	(7)	11	(11)
千 葉 大	6	(6)	5	(4)	6	(6)
東 京 大	4	(3)	3	(3)	3	(2)
東 京 外 大					1	(1)
東 京 科 学 大	1	(1)	1	(0)	2	(2)
一 橋 大			1	(1)	1	(0)
横 浜 国 立 大	1	(1)	2	(2)	3	(3)
名 古 屋 大	1	(1)	1	(1)		
京 都 大	1	(1)			5	(4)
大 阪 大			1	(1)	2	(2)
九 州 大			1	(1)		
その 他 国 立 大	48	(44)	52	(51)	39	(31)
国 立 大 学 合 計	126	(116)	118	(109)	119	(106)

大 学 名	令和8年度		令和7年度		令和6年度	
高 崎 経 済 大	8	(6)	15	(14)	10	(10)
東 京 都 立 大	3	(3)	4	(4)	4	(4)
そ の 他 公 立 大	6	(5)	12	(11)	6	(6)
公 立 大 学 合 計	17	(14)	31	(29)	20	(20)
大 学 名	令和8年度		令和7年度		令和6年度	
青 山 学 院 大	6	(5)	10	(10)	15	(12)
学 習 院 大	7	(7)	7	(6)	11	(10)
慶 應 大	9	(5)	16	(11)	12	(7)
上 智 大	1	(0)	4	(4)	7	(5)
中 央 大	27	(23)	15	(13)	36	(34)
東 京 理 大	36	(29)	22	(18)	41	(39)
法 政 大	31	(28)	46	(43)	48	(44)
明 治 大	45	(34)	41	(38)	66	(55)
立 教 大	10	(8)	10	(9)	18	(17)
早 稲 田 大	25	(19)	22	(20)	26	(25)
同 志 社 大	1	(1)	2	(2)	3	(3)
立 命 館 大			9	(8)	15	(15)
そ の 他 私 立 大	432	(417)	382	(373)	444	(407)
私 立 大 学 合 計	630	(576)	586	(555)	742	(673)
国 立 医 学 部 医 学 科	5	(4)	3	(1)	8	(6)
私 立 医 学 部 医 学 科	4	(4)	4	(3)	8	(5)

※私立医学部医学科現役合格4名のうち2名は自治医大合格です。

■激励会の様子



卒業生からの メッセージ！ 自分の可能性を信じて、多くの学びを。



尾関 憲一 (NHKエデュケーショナルプロデューサー)

「太田高校から生まれたプラタモリ！」

高校からは自分の選択で進む人生が始まる。行きたい高校を定めて、入学試験に合格しなければならない。そこまで歩んできた15年の人生の中では割と大きな決断があるし、ひとつの転機ともいえる。ぼくにとって太田高校は自宅から一番近い高校であったが、黙って入れれば入れるわけではなく、何とかギリギリすべり込んだともいえる入学だった。近隣の中学から集まった生徒たちは優秀で個性的な人間が多く、様々な刺激をもらった。この仲間達から新しいものを浴びるように吸収した。高校時代に影響を受けたものは、50年以上たった今でも自分の心のコアな部分を支えている。太田高校の校庭には稲荷山古墳という小さな円墳がある。校庭に古墳がある高校は全国でも珍しい。この古墳は、校舎の設計を折り曲げて生き残った。ぼくがNHKに入局しテレビ番組の制作を仕事にするようになったときに、いつも心掛けていたテーマは「身近にある不思議」だった。太田高校校庭の稲荷山古墳のことはいつも頭にあった。「プラタモリ」という番組を企画したときに浮かべたのは、この現代と昔が同じ空間の中で入り混じる不思議な感覚だった。おそらく1500年近く前に作られた古墳と、まもなく130年を迎える太田高校、そこで過ごす日常…。

必ずしも「伝統」が偉いわけではないけれど、伝統しが持ちえない力がある。伝統の中でしか感じられないものがある。太田高校は、伝統の力の中で新しい世界へ飛び出す力を磨いてくれる場所である。

渡辺 航平 (クイズプレイヤー・ライター)

「クイズの原点は太田高校」

まず間違いなく言えるのは、太田高校での勉強は日本中でトップクラスだということです。先生も生徒も、超一流。目指せない大学なんてないです。みんなが向上心を持って勉強している環境ってなかなかありませんから、幸せな環境だったなあって、大人になってからも思います。大学受験をがんばりたい、勉強で悔いを残したくないというみなさんは、心の底から太田高校に入学することをおすすめします。

さらに、びっくりなことに、太田高校は部活もめちゃくちゃ強いですし、学校行事も充実しています。私は太田高校の文化祭が大好きだったので、3年生のときは文化祭実行委員長をやっていました。以前、徐々に太田高校の文化祭に遊びに行ったのですが、やっぱりクオリティ高く楽しかったですね！勉強も部活も行事も、何事も全力で取り組むのが太田高校。やっぱり最高の母校だなあ！

太田高校で物足りないことなんて1つもありません！すべてにおいて超一流、無敵の自慢できる母校です。すべてを「楽しいこと」に変えてくれるのが、太田高校のレベルの高い環境だと思います。絶対に入ったことを後悔させないので、みなさんも太田高校で、最高の3年間を過ごしましょう！



安部 晴貴 (東京大学 理科I類)

太田市立数塚本町中学校出身

私は、太田高校の1番の魅力はその環境だと思っています。皆さんの多くは、太高が男子校であるために、共学を羨ましく思っているでしょう。しかし、太高祭や煌城祭などでは、男子校であるからこそその盛り上がりを楽しむことができ、普段の生活でも、周りに男しかいないからこそその楽しさがあります。皆さんにとってもそれはとても楽しい思い出になるだろうと思います。また、勉強面においても、太高の環境はとても大きな魅力だと思います。先生方が日頃から課外授業や添削などで協力してくれることのみでなく、日頃から同じ目標を目指す仲間たちと助け合うこともあります。特に、3年後半で志望大学別の授業が出てくるようになってきてからは、本当に近い目標を目指している同士だからこそその仲の良さを作ることができます。このように、太高の環境は皆さんを楽しませながらも、切磋琢磨させられる環境になっています。この素晴らしい環境での貴重な3年間の高校生活をぜひ楽しんでいってください。

天笠 滉斗 (東北大学 医学部)

太田市立西中学校出身

東北大学医学部医学科に進学した、2026年度卒業生の天笠滉斗です。私は太田高校の手厚いサポートのおかげで、夢のまた夢だった第一志望に合格することができました。太高では2年の冬までサッカー部に所属し、忙しい日々の中で隙間時間を見つけては勉強をしていました。入学当初は、医学科はおろか、東北大学を志望校にするのすらためられる成績でした。しかし、1年次に学校主催の東北大オープンキャンパスツアーに参加したことをきっかけに、「絶対にここに行きたい！」と強く決意しました。これを読んでくれている皆さんに伝えたいのは、太高の環境と強い気持ちがあれば、高い壁も越えられるということです。また、太高の魅力は勉強だけではありません。部活や行事にも全力で打ち込みます。男子校ならではのノリや空気感は本当に最高で、一生の思い出です。あの時、別学を選んだ自分を褒めてあげたいくらいです。大学生活は始まったばかりですが、受験勉強を頑張って本当に良かったと思えるくらい、毎日が楽しいです。新しい仲間と部活をしたり、友人と時間を忘れて遊んだり、最高のイベントだらけです。私の大好きな母校の魅力がこれからも多くの人に伝わり、活気あふれる学校であり続けることを願っています。



東宮 輝人 (東京大学 文科Ⅲ類)

太田市立東中学校出身

男子校ってどんな場所なんだろう？青春ちゃんと送れるかな？皆さんの不安は尽きないことだろうと思います。私自身の3年間を振り返ってみるとかけがえのないほど楽しい高校生活でした。愉快で面白くてちょっと抜けているけど頭がいい、そんな仲間たちとともに行事に取り組み勉強に励んだ日々が思い出です。素晴らしい仲間が集う環境に加えて太高には素晴らしい先生方がいます。先生方はみな生徒目線でどんなことにも親身に接してくれます。わからないことがあれば一緒に考え、丁寧に教えていただきました。本当に感謝が尽きません。太高には存分に勉強できる環境が整っています。環境をフルに活かされればどんな大学だって目指せます。

さて私が太高のいちばんの誇りと感じるのはその伝統です。明治に創立されて以来、太田高校の高き名はこの場所で伝えられてきました。両側を鉄道に挟まれる立地もその伝統ゆえです。特に校歌は日本で最も伝統あるもののひとつです。また図書館には百年ものの蔵書が沢山あります。節々に古き良き太田高校が垣間見えます。

男子校という環境はどこか敬遠されがちですが、それは他では体験できない経験があるということです。皆さんも是非太田高校で楽しい3年間を過ごしてください！

主な施設 有効活用しよう！



食堂では、お昼になるとお弁当の販売を行っています。



■ 金山同窓会館

同窓会の寄付によって建設されました。近代的な雰囲気、充実した学校生活のために活用されます。



■ 金山同窓会館～会議室～
同窓会の会議の他、授業や課外にも活用されます。



■ 金山同窓会館～合宿施設～
各部活がスキルアップと部の結束のために合宿をします。



■ 金山同窓会館～食堂～
生徒の憩いの場です。フライドポテト等の販売や自販機もあります。



■ 自動販売機
コーラやジュース類はもちろん、アイスクリームやプロテインも扱っています。



■ 視聴覚教室
視聴覚目的だけでなく、集会にも利用されます。



■ 学習室
120席以上の自習席を完備。早朝や午後9時まで積極的に活用されています。



■ 図書館
読書だけでなく、探究活動の調べ学習にも活用されます。



■ PCルーム
大学入試科目にもなった情報を最新のPCを使い学びます。



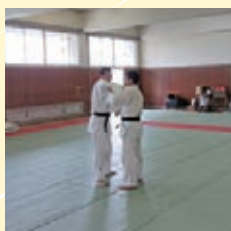
■ 体育館
バレー・バスケ・バドなどの県内強豪校の部活動の練習に活用されます。エアコン完備！



■ 卓球場(体育館2F)
全国大会に進んだ卓球部の原動力がここ。



■ 剣道場
剣道部の鍛錬の場。



■ 柔道・空手道場
柔道部および空手道部の鍛錬の場。



■ トレーニングルーム
全ての競技の基礎は筋トレにあり。筋トレが趣味の生徒も自由に利用できます。



■ 野球部室内練習場
人工芝の室内練習場で投球練習を同時に2か所で行うことができます。



■ テニスコート
全天候型のオムニコートが強豪テニス部を支えます。



■ ハンドボールコート
専用のハンドボールコートを整備しています。



■ ラグビーフィールド
花園にも出場したラグビー部が、練習しています。



■ アーチェリー練習場
全国大会常連のアーチェリー部。専用のアーチェリー練習場があるのは太田高校ならではの。



教育課程・ 学習活動の特色

学習意欲を高めよう！



太田高校の学習支援

・「合う」仲間

学力を高め「合う」とともに学び「合う」仲間

・国数英を中心とした バランスの良いカリキュラム

志望に合った科目選択

・難関大プロジェクト、 難関大医学部プロジェクト

難関大希望者対象の手厚い指導

・「課外授業」による受験対策

きめ細かい指導で一人一人の進路希望を実現

・自学に活用できる学習室

冷暖房完備。試験前、部活後にも、ともにがんばる仲間と学力を高める

・学習合宿

仲間と一緒にがんばれる



進路室では、進路の先生が
丁寧に相談にのります。

令和9年度入学者教育課程表

1年次では基礎学力の確立、2年次では実力の養成、3年次では大学入試に適応できる実践的な応用力の養成を図っています。

1 年	2 年		3 年		単 位 数
	文 型	理 型	文 型	理 型	
現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	1
					2
言語文化	古典探究	古典探究	古典探究	古典探究	3
地理総合			【必修】 世界史探究	公共	国語研究
	5				
歴史総合	【選択】 地理探究 or 日本史探究	数学Ⅱ	【2科目選択】 地理研究 or 日本史研究 or 世界史研究 or 政治・経済、 公民研究	数学Ⅲ	6
					7
数学Ⅰ	数学Ⅲ	数学Ⅲ	日本史研究 or 世界史研究 or 政治・経済、 公民研究	数学Ⅲ	8
数学Ⅱ		数学Ⅲ			9
	数学Ⅱ	数学Ⅲ	政治・経済、 公民研究	数学Ⅲ	10
数学Ⅲ		11			
数学Ⅱ	公共	数学Ⅲ	政治・経済、 公民研究	数学Ⅲ	12
数学Ⅲ		13			
数学Ⅲ	公共	数学Ⅲ	政治・経済、 公民研究	数学Ⅲ	14
数学Ⅲ		15			
物理基礎	数学Ⅲ	化学基礎	数学研究	数学Ⅲ	16
生物基礎					化学
	18				
体育	化学基礎	物理 or 生物	物理研究 or 生物研究	物理 or 生物	19
保健					化学基礎
音楽Ⅰ	化学基礎	物理 or 生物	物理研究 or 生物研究	物理 or 生物	
英語コミュニケーションⅠ					体育
	23				
英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅡ	体育	体育	24
					25
論理・表現Ⅰ	論理・表現Ⅱ	論理・表現Ⅱ	英語コミュニケーションⅢ	英語コミュニケーションⅢ	26
					27
情報Ⅰ	家庭基礎	家庭基礎	論理・表現Ⅲ	論理・表現Ⅲ	28
					29
総合的な探究の時間					30
ホームルーム					31

特色ある活動・行事！

太高の魅力がココにある。



01 アメリカNASA研修

世界の最先端に行く研究を行う大学、研究施設を訪問し、進路選択や学習への意識を高めることを目的とした研修です。



←詳細はこちら

【主な訪問場所】

マサチューセッツ工科大学、ハーバード大学、ケネディスペースセンター（植物学者による講義、スペースミュージアム見学、スペシャルツアー参加）



MIT



MIT KOCH Institute での講義、研究室棟の見学、実験



元宇宙飛行士によるプレゼンテーション

02 探究活動

探究的な学びとは、「自分なりの問いを立て、自分なりの方法で、自分なりの答えを見出していく＝自ら学びを創り出せる」学習です。



←詳細はこちら

総合的な探究の時間

3年間を通して、みなさんが担い手となっている時代＝「21世紀社会」を「創造社会」と定義し、その中で豊かに生きていくために「0から1を想像し、1から10を創造」してもらいます。まずは一人ひとりが社会活動を経験・体験して社会の現状を実感してもらいたいと思います。

■探究的な学びで取り組んで欲しい姿勢

探究のサイクルの過程で実践して欲しいことに、①協働して学び合うこと。②社会とのかかわりをもつこと。③情報の収集やプレゼンテーションなどでICT機器を活用すること。④データや資料を活用すること。があります。探究の時間では、自分ひとりで完結するのではなく、多様な人と協働したり、専門家の方に助言を頂いたり、自分の考えを周囲に知ってもらうために誰でも分かる説明や資料を準備することなどを意識して取り組んでください。

「総合的な探究の時間」では、定期的にスライドの作成・発表を行います。校内での発表にとどまらず、太田女子高校との合同発表会も実施しています。機会があれば、自分の考えや活動の成果を外部の発表会や大会、世界へ発信するチャレンジをしてください。

そして、みなさんには『学び続ける人』であり続けて欲しいと願っています。



個人探究テーマ発表会（1年生）



個人探究最終発表会（2年生）



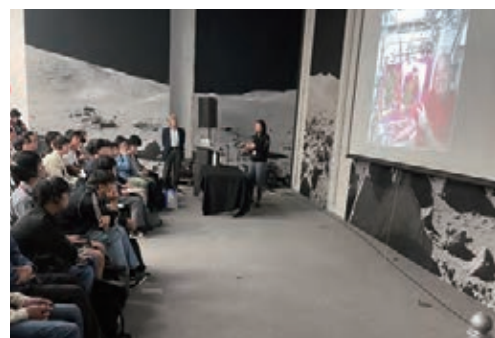
太高×太女探究合同発表会



ケネディスペースセンター スペシャルツアー



航空宇宙機器開発製造会社 Boeing フロリダ支社



ケネディスペースセンターでの植物学者による講義



ケネディスペースセンターでの見学



NASA 職員との夕食会

03 生徒が主体となって活気ある学校生活を送っています



←詳細はこちら



SAH+は生徒のエージェント（自分と社会をより良くしようと願う意志、原動力）を重視し、「自ら考え、判断し、行動できる生徒」を育成することを目的としています。

取組事項

■生徒が主役の授業

■生徒が主体の学校行事

太高祭・煌斌祭（隔年）・球技大会（毎年3日間）

■生徒がデザインする学校生活

太高生が主催する講演会・夏休みを主体的に活用するために4日間延長

■生徒による外部活動への参加

youth leader／明石塾／数学コンテスト／科学の甲子園など



生徒主体の行事



探究活動



太高生が主催する講演会



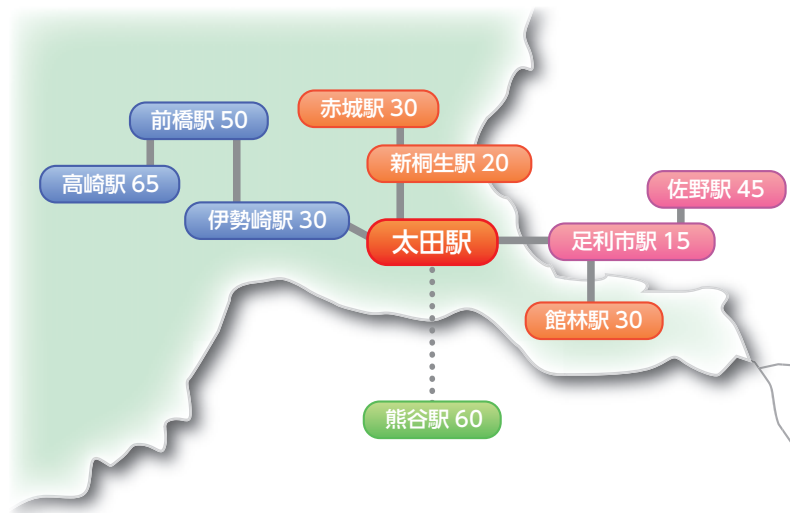
球技大会（毎年3日間開催）

■学校案内図

◎東武伊勢崎線『太田』駅から徒歩15分、自転車6分



■主要駅から太田駅までの所要時間(分)



群馬県立太田高等学校

〒373-0033 群馬県太田市西本町 12-2
 TEL 0276 (31) 7181 FAX 0276 (31) 9161
 E-mail : ota-hs@edu-g.gsn.ed.jp
<http://www.ota-hs.gsn.ed.jp>



太田高校ホームページ



OTA_HIGH_SCHOOL

【公式】instagram
 DEEPな学校の姿をお見せしていきます。
 ぜひフォローしてください。